

開講専攻	授 業 科 目	担 当 教 員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 3 Semester 金・3	障害・リハビリテーション学	齋藤 秀光	選択	1
授業題目	リハビリテーション医療の理念と技術の修得			
<b>授業科目の目的・概要及び到達目標等</b>				
<p>障害・リハビリテーション学では、リハビリテーションの理念、障害評価、治療を解説し、疾患や障害を有する者のリハビリテーションについて、目的、対象、障害の分類と構造、機能回復のための方法論などを理解する。また、それぞれの障害のリハビリテーションで、QOL の保持・増進に向けての指導など総合的に看護を教授し、その際の看護の役割を理解する。</p>				
<b>授業計画</b>				
回	日付	内 容	講師	
第1回	6/2	リハビリテーション総論	出江 紳一	(肢体不自由学)
第2回	6/9	脳卒中のリハビリテーション	西嶋 一智	(肢体不自由学)
第3回	6/16	脳性麻痺のリハビリテーション	杉山 謙	(肢体不自由学)
第4回	6/23	脊髄損傷のリハビリテーション	半田 康延	(運動機能再建学)
第5回	6/30	神経筋疾患のリハビリテーション	山村 裕明	(運動機能再建学)
第6回	7/7	整形外科疾患のリハビリテーション	関 和則	(運動機能再建学)
第7回	7/14	老年症候群・循環器疾患のリハビリテーション	金澤 雅之	(内部障害学)
第8回	7/21	呼吸器疾患・生活習慣病のリハビリテーション	金澤 雅之	(内部障害学)
<b>成績評価の方法及び基準</b>				
<p>期末試験によって評価する。</p>				
<b>教科書・参考書</b>				
<p>教科書：「最新リハビリテーション医学」米本 恭三 監修（医歯薬出版）  参考書：「リハビリテーション・運動療法」日野原 重明 井村 裕夫 監修（中山書店）</p>				